

調査日(更新日)	平成28年4月18日(平成一年一月一日)
----------	----------------------

## 香川県観音寺市 (株)三豊セゾン

<b>1. 地域の概要(気象・地理・立地・歴史等)</b>
<p>観音寺市は、香川県の西南部に位置し、西は瀬戸内海の燧灘(ひうちなだ)に面し、沖合には伊吹島などの島しょを有している。南は讃岐山脈の雲辺寺山、金見山などを境に徳島県や愛媛県に接し、高知県にも近く、四国のほぼ中心に位置している。市の中央部には三豊平野が広がり、東部から西部に向かって財田川、柞田川などの河川が流れ、豊かな田園地帯となっており、河口付近に市街地が形成されている。東部から南部にかけては山間地が、北部には七宝山などの丘陵地が連なっている。三豊平野にはため池が多数点在し、観音寺市の地勢の大きな特色となっている。</p>

<b>2. 産地または生産者の基本情報</b>	
事業者名	(株)三豊セゾン
代表者名	代表取締役 矢野匡則
所在地	香川県観音寺市大野原町大野原6076-2
連絡先	TEL:0875-54-2075 FAX:0875-54-2387
ホームページ	<a href="http://www.mitoyo-saison.com/">http://www.mitoyo-saison.com/</a>
連絡先担当者	代表取締役 矢野匡則

<b>3. 経営全体の概要</b>																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>作目名</th> <th>水稲</th> <th>レタス</th> <th>グリーン リーフ</th> <th>青ねぎ</th> <th>たまねぎ</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栽培面積</td> <td>11ha</td> <td>13ha</td> <td>4.7ha</td> <td>5ha</td> <td>2.2ha</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出荷量</td> <td>64t</td> <td>263t (32,913 ケース)</td> <td>105t (13,157 ケース)</td> <td>137t</td> <td>129t</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>販売額 ※</td> <td>700万円</td> <td>4600万円</td> <td>1600万円</td> <td>4400万円</td> <td>1600万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作目名	水稲	レタス	グリーン リーフ	青ねぎ	たまねぎ				栽培面積	11ha	13ha	4.7ha	5ha	2.2ha				出荷量	64t	263t (32,913 ケース)	105t (13,157 ケース)	137t	129t				販売額 ※	700万円	4600万円	1600万円	4400万円	1600万円			
作目名	水稲	レタス	グリーン リーフ	青ねぎ	たまねぎ																															
栽培面積	11ha	13ha	4.7ha	5ha	2.2ha																															
出荷量	64t	263t (32,913 ケース)	105t (13,157 ケース)	137t	129t																															
販売額 ※	700万円	4600万円	1600万円	4400万円	1600万円																															
労働力・構成員	社員:11名、パート:5名、研修生:5名、アルバイト:1名																																			
生産施設・機械	集出荷施設、トラクター、防除機等																																			
経営の推移、特徴等 (加工・業務用野菜に 取り組んだきっかけ 等)	<p>自然を大切にしながら、農家もサラリーマン感覚で安定収入を得ることを目的に、平成5年に法人を設立。従業員は全国各地から集まり、20~30代が中心。地域の遊休農地を借り受け、規模拡大を図り、雇用労働主体の農業生産へ取り組み、消費者ニーズに対応した販売を行っている。</p> <p>経営の安定を図るため、契約により加工・業務用野菜の出荷にも取り組んでいる。</p> <p>水稲、野菜の生産の他に農作業の受託(育苗、代かき、田植、稲刈りなど)も行っている。</p> <p>近年は、学校給食への食材提供にも積極的に取り組んでいる。</p>																																			

※金額は概数。

4. 加工・業務用野菜の取組概要				
野菜名	レタス	グリーンリーフ	青ねぎ	たまねぎ
栽培面積※1	2.6～3.9ha	0.5～1.0ha	3.0ha	0.2～0.4ha
出荷量※1	53～79t	11～21t	82t	13～26t
販売額※1	920～140万円	160～320万円	2600万円	160～320万円
出荷時期	10月～翌5月	11月～翌5月	周年	5月～7月
出荷先	もみの木ほか	もみの木ほか	ユーフーズほか	学校給食ほか
契約割合※2	20～30%	10～20%	60%	10～20%
出荷形態	プラスチックコンテナ・ 段ボール(8kg)	プラスチックコンテナ・ 段ボール(8kg)	段ボール(8kg)	段ボール(8kg)

※1は金額は推計。※2は全出荷量に占める割合。

#### 5. 栽培上の特徴(作付体系・栽培技術の確立等)

レタスをはじめ減農薬・減化学肥料栽培を行っている(香川県の有機農産物認証制度による)。このため、農薬使用のタイミングに気を配っている。また、連作障害回避のため、数年に一度は水稻栽培を行っている。

#### 6. 販売上の課題と対応(出荷先からのニーズ、出荷先への要望等)

加工・業務用菜とはいえ、加工のための機械に適したサイズを求められることから、大きすぎても小さすぎずのものが求められる(L玉が良い。)

また、アブラムシ等の害虫や肥料切れ等による外観品質対策も求められることから、適切な栽培管理、適期収穫を行って対応している。

#### 7. 今後の展開方針

出荷先からのニーズがあれば、加工・業務用野菜の面積・契約を増やしていきたい。  
また、ねぎについては、台風等の被害を受けにくく、周年収穫を行うことができるので、今後規模拡大を検討している。

#### 8. 事業者から一言 <実需者・消費者へのメッセージ等>

自然の営み、自然の恵みに感謝する気持ちを忘れないで農業に取り組んでいます。  
自然の力を借り、作物の力を引き出すことで、持続可能な農業を目指します。  
正直なものづくりを貫き、適正利潤を追求します。

